

News release

スイス・リー・グループ、2013年通期決算を発表；純利益は44億米ドル、普通配当一株当たり3.85スイス・フラン、特別配当一株当たり4.15スイス・フランを提案

- 好調な引受実績、自然災害による損害が比較的少なかったこと、そして準備金の取り崩しにより、グループの純利益は44億米ドルと非常に好調
- 取締役会は普通配当一株当たり3.85スイス・フラン、さらに追加特別配当4.15スイス・フランを提案¹
- 損害再保険事業は堅調に推移し、純利益は33億米ドル、コンバインド・レシオは83.3%
- 生命・医療再保険事業の純利益はオーストラリアにおける準備金積み増しが影響し、3億5600万米ドルに
- コーポレート・ソリューションズは収益性を伸ばし、2億7900万米ドルの純利益を計上
- アドミン・リー® は4億2300万米ドルの純利益、および5億2100万米ドルの総キャッシュフローと好業績を計上
- デビッド・コールがグループCFOに任命され、スーザンL.ワーグナーがスイス・リー取締役会に選出される

チューリヒ、2014年2月20日- スイス・リー・グループ(以下、スイス・リー)は2013年の純利益が44億米ドルに達したことを発表しました。この業績は、損害再保険事業が高い収益性を維持したこと、コーポレート・ソリューションズとアドミン・リー®の好調が牽引した結果です。生命・医療再保険事業はオーストラリアで準備金を積み増したことから減益となりました。スイス・リーの取締役会は一株当たり普通配当3.85スイス・フラン、さらに追加特別配当一株当たり4.15スイス・フランを提案する予定です。

スイス・リーのグループ最高経営責任者であるミシェル・M・リエスは次のように述べています。「すべての事業部門が今回の好調な業績に寄与しました。なかでも損害再保険事業がきわめて好調だったほか、コーポレート・ソリューションズが収益性の成長を維持しています。創立150周年の年に財務面でこの業績を達成したことを大変うれしく思います。今後の課題を十分に意識しつつも、自信を持って2014年を迎えたいと思います。」

グループの通期決算は非常に好調、際立つ投資収入

¹両方の配当ともに、資本の法定準備金からスイス源泉徴収税免税という形で支払われます。

Media Relations,
Zurich
Telephone +41 43 285 7171

New York
Telephone +1 914 828 6511

Hong Kong
Telephone +852 2582 3660

Investor Relations,
Zurich
Telephone +41 43 285 4444

Swiss Re Ltd
Mythenquai 50/60
P.O. Box
CH-8022 Zurich

Telephone +41 43 285 2121
Fax +41 43 285 2999

www.swissre.com
 @SwissRe

2013年の純利益は44億米ドルでした(2012年は42億米ドル)。保険料収入および手数料収入は前年の254億米ドルから13%増の288億米ドルに達しました。前年度の堅調な引受が損害再保険事業の好調な業績に寄与したほか、1度限りの優遇税制措置がグループ全体で複数あったこと、10億米ドルにのぼる準備金の取り崩しが奏功しました。純投資収益、代替投資からの収益、売却による実現利益が43億米ドルにのぼる2013年の投資収益に寄与し、投資収益率は3.6%(前年は4.0%)でした。投資収益には、保険関連事業への投資して長期的な経済価値の創出を専門に行うプリンシパル・インベストメント部門の寄与も含まれています。

グループのコンバインド・レシオは85.3%と好調でした。過年度の準備金の取り崩しと想定以下であった自然災害からの損害を調整した、アンダーライニング・コンバインド・レシオは94.6%でした。

総額約31億米ドルの配当支払いを提案予定

一株当たり利益は12.97米ドルまたは12.04スイス・フラン(前年は11.85米ドルまたは11.13スイス・フラン)でした。2013年末の株主資本は330億米ドル(前年末は340億米ドル)でした。普通株1株当たり簿価は前年末の95.87米ドルまたは87.76スイス・フランから93.08米ドルまたは82.76スイス・フランに低下しました。

グループの資本金は該当するすべてのソルベンシー要件を大きく上回っており、スイス・リーの取締役会は年次株主総会で一株当たり普通配当を2012年の3.50スイス・フランから2013年は3.85スイス・フランに引き上げる提案を行う予定です。さらに、一株当たり4.15スイス・フランの特別配当も提案し、株主資本利益は合計で約31億米ドルとなります。支払は資本の法定準備金からスイス源泉徴収税免除の配当という形で行われ、年次株主総会での承認を経て実施されます。

グループの最高財務責任者であるジョージ・クインは次のように述べています。「2009年以降、我々は収益に応じて普通配当を増配し続けてきました。2013年もこれを継続することができうれしく思います。また、今年の資本管理上のもう2つの優先事項である、レバレッジの解消と優良債券と株式の投資割合を増やすという目標を達成することもできました。2011-2015年の財務目標については、達成に向けて順調に歩みを進めていきます。」

引き続き堅調な損害再保険事業

損害再保険事業の純利益は前年の30億米ドルから33億米ドルに増加しました。これは、引受成績が好調だったこと、過年度の準備金の取り崩し、自然災害が予想より少なかったこと、また1度限りの税制優遇措置の恩恵によるものです。

2013年の損害再保険事業のコンバインド・レシオは83.3%でした(前年は80.7%)。自然災害の予想と過年度の準備金の取り崩しを調整したコンバインド・レシオは93.6%でした。

純保険料収入は 17.9%増の 145 億米ドルにのびりました。増加分は主に大型比例再保険契約の満了と米大陸での新契約によるものです。

生命・医療再保険事業の純利益は 3 億 5600 万米ドル

2013 年の生命・医療再保険事業の純利益は 3 億 5600 万米ドル(前年は 7 億 3900 万米ドル)でした。利益の減少はオーストラリアにおける団体所得補償保険ビジネスのための準備金を 3 億 6900 万米ドル積み増したことで、第 1 四半期の出再保険解約によるものです。

保険料収入および手数料収入は 9.9%増の 100 億米ドルとなりました(前年は 91 億米ドル)。2013 年の営業利益率は前年の 8.6%から 5.2%に低下しました。オーストラリアの団体所得補償保険ビジネスのための準備金の積み増しが主因です。

生命・医療再保険事業は大型取引を含め、新規契約で利益を計上し続けています。生命・医療再保険事業は第 4 四半期にアジアで大規模な取引契約を成功させました。

コーポレート・ソリューションズの純利益は 2 億 7900 万米ドル、成長に向けた投資

2013 年のコーポレート・ソリューションズの純利益は前年の 1 億 9600 万米ドルを 42%上回る 2 億 7900 万米ドルに達し非常に好調でした。ほとんどの事業部門が成長したうえ比例再保険契約の満了により、正味保険料収入が 29 億米ドルに増加しました。前年比で見た財務内容は一貫して前年を上回り、コンバインド・レシオは 96.2%から 95.1%に改善しました。

コーポレート・ソリューションズは既存拠点における現地チームの強化に加え、シンガポールの元受損害保険のライセンス取得したことで販売経路を拡大し現地のコーポレート・ソリューションズ事業の成長を促進するなど、既存事業と新規事業両方の成長に向け堅実な投資を実施しました。

アドミン・リー®の純利益は 4 億 2300 万米ドル、総キャッシュフローは 5 億 2100 万米ドル

アドミン・リー®の通年の純利益は 4 億 2300 万米ドルと好調でした(前年は 1 億 8300 万米ドル)。さらに、総キャッシュフローは 5 億 2100 万米ドル(前年は 12 億米ドル、この中にはアドミン・リー®の米国事業の売却による 8 億 400 万米ドルが含まれる)でした。アドミン・リー®の事業効率の改善とグループへの寄与度の向上に向けた経営陣の対策が成果を上げたことを示しています。

今後、アドミン・リー®は新規契約を停止した英国の生命保険に買収戦略の重点を置きます。資金の社内調達に加え、新規事業の拡大にレバレッジの活用を増やすなど、代替の資金調達の仕組みを探る可能性があります。

2014 年 1 月度の更改

1 月度の更改では自然災害契約を中心に料率価格水準が低下しました。ただし、魅力的な水準は維持しています。全体的には、リスク調整後の料率水準は 3.6%低下しました。スイス・リーの契約ボリュームは 6%減少しています。スイス・リーの積極的なサイクルマネジメントとポートフォリオの組み替えは 2014 年に予想される市場トレンドを反映しており、魅力的な非比例保険の引受に引き続き注力していきます。次の重要な更改時期は 4 月と 7 月ですが、スイス・リーは 1 月ほど自然災害契約の料率は低下せず、カジュアルティー種目の料率は安定的であると予想しています。

デビッド・コールが新たにグループ最高財務責任者 (CFO) に任命される

スイス・リーの取締役会は、現スイス・リー・グループ・チーフ・リスク・オフィサー (CRO) であるデビッド・コールを 2014 年 5 月 1 日付でグループ最高財務責任者 (CFO) に任命することを発表しました。

スイス・リー・リミテッドの取締役会長であるウォルター・B・キールホルツは次のように述べています。「ジョージ・クインの後継者となる新しいグループ CFO としてデビッド・コールが指名されたことをお知らせいたします。デビッド・コールは、この重要な任務を担う実績と知識を有し、適任であると思っております。彼は直近の 3 年間にグループ・チーフ・リスク・オフィサーを務め、この間、保険業界にとってより大きな重要課題になりつつある規制問題に幅広い経験を積んでまいりました。社内から後継者を選出できたことは、スイス・リーが有能な人材を多数有していることの表れです。」

デビッド・コールは 2010 年 11 月にスイス・リーに入社、2011 年の 3 月にはグループ CRO に就任しました。スイス・リー入社前は、オランダを拠点とする銀行グループである ABN アムロホールディングにおいて CFO 兼 CRO を務めました。また、ヨーロッパおよびアメリカの複数の国においてリスク・マネジメント、またクライアント・マネジメントの職務経験があります。ABN アムロへ入社したのは 1984 年です。2012 年と 2013 年には、再・保険業界代表として高度リスク・マネジメントの国際協会である CRO フォーラムの議長も務めています。デビッド・コールは 1961 年生、オランダ・アメリカ国籍です。

新グループ CRO は後日発表される予定です。

スーザン・L・ワーグナーがスイス・リー取締役会に選任される

また、スイス・リー取締役会は、2014 年 4 月 11 日の年次総会において、スーザン・L・ワーグナーを取締役に選出する提案を行う予定です。

ウォルター・B・キールホルツは次のように述べています。「スーザン・ワーグナーが取締役会への推薦を受諾したことをお知らせいたします。スーザン・ワーグナーには、財務の確固たる実績があり、必須である企業経営の経験を取締役に役立ててくれるものと信じております。BlackRock の創設パートナーとしての経歴は彼女の卓越した洞察、戦略的展望、財務能力を証明するものです。」

スーザン・L・ワーグナーは 2012 年から BlackRock の取締役会メンバーを務めています。それ以前は、BlackRock のヴァイス・チェアマン兼チーフ・オペレーティング・オフィサーの職務に就いていました。ワーグナーは、1988 年に創設パートナーとして BlackRock に参加し、IPO、買収とジョイントベンチャーを含む企業戦略構想と実施の指揮を執っていました。

シカゴ大学からファイナンスの MBA を取得、ウエルズリー大学から英語と経済学の学士号を取得しています。

スイス・リー、2011-2015 年の財務目標達成に向けて順調な業績

スイス・リーは 2011-2015 年の財務目標を達成する見通しです。2013 年の株主資本利益率は 13.7%、通年の一株利益は 12.97 米ドルでした。一株当たり純資産は 2014 年 3 月 18 日の年次報告の発表と同時に発表されます。

ミシェル・M・リエスは次のように述べています。「今後の課題に対応していく準備が整ったと確信しています。当社には回復力と柔軟性の高いビジネスモデルがあり、戦略目標と財務目標の両方を達成できる自信があります。これらの重要な目標にしっかりと取り組んでまいります。」

通期決算の詳細 (2013 vs 2012)

		FY 2013	FY 2012
損害再保険	既経過収入保険料(100万米ドル)	14 542	12 329
	純利益(100万米ドル)	3 292	2 990
	コンバインド・レシオ (%)	83.3	80.7
	投資収益率 (%)	2.8	3.2
	株主資本利益率 (%)	26.4	26.7
生命・医療再保険	既経過収入保険料(100万米ドル)	10 023	9 122
	純利益(100万米ドル)	356	739
	営業利益率 ¹ (%)	5.2	8.6
	投資収益率 (%)	4.1	4.7
	株主資本利益率 (%)	5.4	8.9
コーポレート・ソリューションズ	既経過収入保険料(100万米ドル)	2 922	2 284
	純利益(100万米ドル)	279	196
	コンバインド・レシオ (%)	95.1	96.2
	投資収益率 (%)	2.4	3.2
	株主資本利益率 (%)	9.6	7.4
Admin Re[®]	既経過収入保険料および報酬(100万米ドル)	1 330	1 705
	純利益(100万米ドル)	423	183
	投資収益率 (%)	5.1	4.9
	株主資本利益率 (%)	6.8	2.6
グループ連結(合計)²	既経過収入保険料および報酬(100万米ドル)	28 818	25 446
	純利益(100万米ドル)	4 444	4 201
	1株当たり利益(USD)	12.97	11.85
	コンバインド・レシオ (%)	85.3	83.1
	純利益(100万米ドル)	3.6	4.0
	株主資本利益率 (%)	13.7	13.4

¹ 営業利益率は営業利益総額を営業収益で割ったもので算出

² プリンシパル・インベストメントを含むグループ項目も反映している

第4四半期決算の詳細(Q4 2013 vs Q4 2012)

		Q4 2013	Q4 2012
損害再保険	既経過収入保険料(100万米ドル)	3 887	3 132
	純利益(100万米ドル)	1 008	583
	コンバインド・レシオ(%)	84.0	88.2
	投資収益率 (%, 年率)	2.5	1.9
	株主資本利益率 (%, 年率)	32.8	19.7
生命・医療再保険	既経過収入保険料および報酬 (100万米ドル)	2 759	2 525
	純利益(100万米ドル)	(-19)	95
	営業利益(%)	(-1.1)	8.2
	投資収益率 (%, 年率)	4.4	3.0
	株主資本利益率 (%, 年率)	(-1.4)	5.0
コーポレート・ソリューションズ	既経過収入保険料(100万米ドル)	832	629
	純利益(100万米ドル)	52	-24
	コンバインド・レシオ(%)	98.6	101.9
	投資収益率 (%, 年率)	2.2	3.1
	株主資本利益率 (%, 年率)	7.6	-3.3
Admin Re[®]	既経過収入保険料および報酬 (100万米ドル)	287	245
	純利益(100万米ドル)	85	102
	投資収益率 (%, 年率)	5.2	5.1
	株主資本利益率 (%, 年率)	5.7	6.0
グループ連結(合計)	既経過収入保険料および報酬 (100万米ドル)	7 776	6 532
	純利益(100万米ドル)	1 206	795
	1株当たり利益(USD)	3.52	2.32
	コンバインド・レシオ(%)	86.6	90.5
	投資収益率 (%, 年率)	3.8	3.0
	株主資本利益率 (%, 年率)	15.4	9.7

スイス・リーについて

スイス・リー・グループは、再保険、保険、その他保険ベースのリスク移転で世界をリードする大手再保険会社です。直接またはブローカーを通じて、世界中の保険会社、中規模企業から大企業、公共部門のお客様にサービスを提供しています。あらゆる保険種目の標準商品からテイラーメイドの商品までを携え、スイス・リーは、その資本基盤と、事業や発展に付随するリスクを負うことを可能にするための専門知識と革新力を展開しています。1863年にスイスのチューリッヒで創業されたスイス・リーは、世界 60 カ所以上で事業拠点を展開しています。スタンダード & プアーズから「AA-」、ムーディーズから「A1」、A.M. Best から「A+」の格付けを取得しています。スイス・リー・グループの持株会社である Swiss Re Ltd の登録株式は、スイス証券取引所に上場しており、ティッカーシンボル SREN で取引されています。スイス・リー・グループについての詳細は、ウェブサイト(www.swissre.com)をご覧ください。か、または Twitter([@SwissRe](https://twitter.com/SwissRe)) でフォローしていただきますようお願いいたします。